

令和 2 年 6 月 25 日

令和 2 年第 2 回神奈川県議会定例会

# 国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局



# 目 次

	ページ
1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について……………	1
2 県立スポーツ施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について…	7
3 第75回国民体育大会関東ブロック大会（神奈川開催）の中止について……………	10
4 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2021） の延期について……………	11

# 1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について

## (1) 概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の県内開催競技は、江の島でのセーリング、横浜国際総合競技場でのサッカー、横浜スタジアムでの野球・ソフトボール及び相模原市、山北町の一部をコースに含む自転車競技ロードレースの4競技となっている。

県では、これまでセーリング競技の開催に向けて、開催会場となる湘南港及び周辺の恒久施設の整備を進めるとともに、湘南港利用者や漁業関係者、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）等との調整を行ってきた。

また、県内で開催されるオリンピックの4競技を中心に、パラリンピックも含めた各競技の普及啓発活動や、事前キャンプの誘致活動等に取り組み、大会全体の機運醸成を図ってきた。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受け、令和2年3月に、東京2020大会の開催時期が1年間延期され、新たな日程が次のとおり決定された。

### <新たな開催日程>

大会	日程
オリンピック	2021年(令和3年)7月23日(金)～8月8日(日) (変更前:2020年(令和2年)7月24日(金)～8月9日(日))
パラリンピック	2021年(令和3年)8月24日(火)～9月5日(日) (変更前:2020年(令和2年)8月25日(火)～9月6日(日))

6月10日には、組織委員会がとりまとめた大会延期に伴う「大会の位置づけ」「原則」「ロードマップ」が、国際オリンピック委員会（IOC）理事会において報告され、承認された。

県としては、大会延期の決定を機に、予定されていた競技開催に係る諸準備や機運醸成事業等を延期、停止又は中止するとともに、組織委員会や市町村等の関係者と来年の開催に向けた協議・調整を進めている。

## (2) セーリング競技の準備

### ア 日程

時期	大会名	日程
令和元年	READY STEADY TOKYO ーセーリング(※)	8月17日(土)～22日(木) (事前計測日：8月15日～16日)
	セーリングワールドカップ シリーズ江の島大会2019	8月25日(日)～9月1日(日) (計測日：8月25日～26日)
令和2年	【中止】セーリングワールド カップシリーズ 江の島大会2020	(中止前の日程) 6月14日(日)～21日(日)
	【延期】東京2020大会	(延期前の日程) 7月26日(日)～8月5日(水)
令和3年	江の島での大規模な 国際レース	未定(東京2020大会の開催前)
	東京2020大会	未定(大会日程：7月23日(金) ～8月8日(日))

※ 組織委員会主催のテストイベント。観客対応はなし。

### イ 現在の調整状況

#### (ア) 既存艇の移動

東京2020大会・セーリング競技の開催を支援するため、大会期間中は、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外のマリナー等17か所に分散して移動いただくこととしていた。

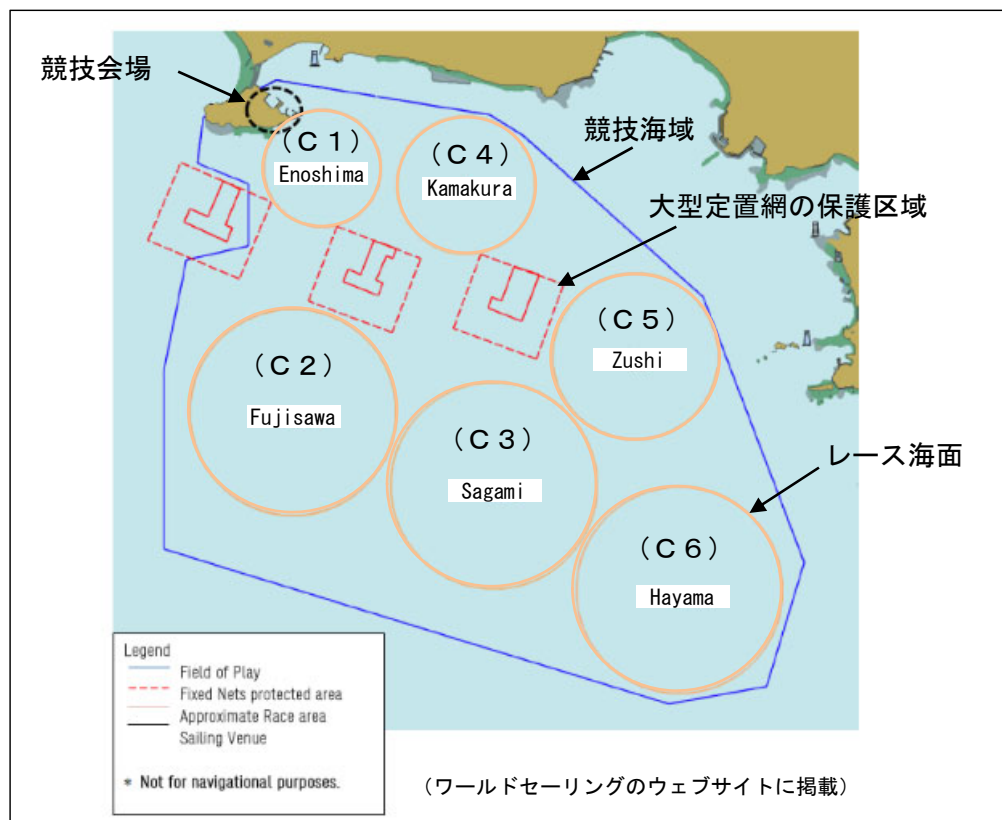
大会の延期が決まった3月24日時点で既に、艇の約9割（ディンギー及び陸置クルーザー）が移動済みであり、残り約1割（係留クルーザー）については、当面、移動を保留していただいている。

大会の延期に伴い、艇の移動を改めて利用者をお願いする必要があり、現在、移動の時期や移動先などについて組織委員会等と調整を行っている。

#### (イ) レースエリア

令和元年12月12日に組織委員会が公表した東京2020大会のレースエリアに基づき、漁業者と協議を重ねてきた。今後、競技日程など大会の詳細な内容が明らかになり次第、協議を再開し、合意を得たうえで確定していく予定である。

<参考>組織委員会が公表したレースエリア



(ウ) 輸送・交通対策

a 江の島周辺で行われる交通規制等

組織委員会は、競技会場の準備やセーリング競技大会の円滑な実施を図るため、島内駐車場の借り上げ、湘南港の立入制限や一般車両の通行規制等の準備を進めていた。今後、2021年の新たな開催日程に合わせ、関係者と交通規制等に係る調整が行われる見込みである。

b 大会時の交通対策

組織委員会では、江の島会場周辺の交通事情を踏まえて、新たな大会期間に合わせ、① 住民及び地元企業に対する通勤・帰宅時間や経路変更の働きかけ、② 観光・海水浴客等に対する公共交通機関の利用を促す広報、③ 通過交通に対する経路変更や迂回の依頼、の3つの観点から交通対策を行う予定である。

県では、組織委員会と連携し、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促すことにより、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現と江の島のにぎわいの維持を図っていく。

## ウ 競技会場等の整備

### (ア) 仮設施設

組織委員会は令和元年12月に、放送・通信などの会場運営用施設や、選手用ラウンジ、計測などの競技運営用施設などセーリング競技会場の仮設工事に着手したが、大会の延期決定を受け、現在は工事を中断している。

組織委員会では、施工済みの仮設施設のうち、2021年の大会までの湘南港の利用に大きな影響が出る陸置クルーザーヤードや臨港道路附属駐車場に設置された施設は撤去し、その他の大型の仮設施設等については存置することとしている。

### (イ) 恒久施設等（県土整備局で実施）

東京2020大会時にレース運営の中心となる施設として使用される江の島セーリングセンター及び島内へのアクセスを円滑にするための江の島大橋の3車線化は、令和元年8月3日に供用を開始した。

引き続き、セーリング競技の開催に相応しい会場となるよう、浮棧橋やトイレの洋式化の改修等を進めていく。

## エ 役割分担・費用負担

東京2020大会・セーリング競技の江の島開催に向けた準備を円滑に進めるため、平成29年5月31日に合意された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の役割（経費）分担に関する基本的な方向について」、いわゆる大枠合意に基づき、必要な恒久施設の整備を行うとともに、大会延期に伴う湘南港等の使用期間や艇の移動に係る費用負担などについても、組織委員会との間で調整を進めている。

### (3) その他の県内開催競技

サッカー、野球・ソフトボール、自転車競技ロードレースについては、今後、組織委員会及び関係機関の間で新たな競技日程などの再調整が行われる予定である。

### (4) オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火フェスティバル

オリンピック聖火リレーについて組織委員会は、今後、延期された大会日程に合わせた新たな日程を示すこととし、ルートや聖火ランナーは「現状を尊重」しながら実施したいとの考えである。

県は、日程について速やかな決定を組織委員会へ求めるとともに、延期に伴い、オリンピック聖火リレーのルート上の道路状況変化が見込まれること、セレモニー会場の再確保等が必要となることから、東京2020オリンピック聖火リレー神奈川県実行委員会において、県警本部や市町村、組織委員会等の関係機関との再調整を行う。

また、パラリンピックについては、開催会場のない本県ではパラリンピックの聖火リレーは行われず、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けた県民総ぐるみの思いを込めて全市町村で「採火式」を行ったうえで、その火を一つにし、東京へと送り出す「パラリンピック聖火フェスティバル」を開催する。こちらについても新たな日程に伴う会場の確保など、必要な準備を進めていく。

### (5) 観戦チケット

組織委員会は、延期により観戦ができなくなった場合などに、チケット購入者の不利にならないような方法を検討する方針を示している。

県では、児童・生徒の観戦機会確保のために用意された「学校連携観戦チケット」をはじめとして、県として必要なチケットは延期前と同規模で確保できるよう組織委員会と調整していく。

### (6) その他

機運醸成事業については、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に基づき、令和2年8月31日までに予定していた大会直前イベント等の県主催イベントは中止する。今後は状況の推移を注視しつつ、再開時期や内容等を判断していく。

大会の祝祭感を演出するための街の飾り付け「シティドレッシング」の開始時期や、大会期間中に、パブリックビューイングやステージイベントを実施する「ライブサイト」の詳細などは、関係機関と実施に向けた調整を続ける。



また、事前キャンプについては、本県での実施を予定していた各国（15カ国）の意向を確認しながら、来年の受入れに向けて引き続き準備を進めていく。

市町村（政令市を除く）が実施する機運醸成事業を県が支援する「神奈川県市町村スポーツ施策推進事業」についても、適時適切な実施に向け、引き続き関係市町村と連携していく。

## 2 県立スポーツ施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について

### (1) 経緯

県立スポーツ施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止については、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」（以下「県基本方針」という。）を踏まえ、

- ・ 3月5日から屋内施設を利用休止
- ・ 3月28日から屋内施設に加えて、屋外施設を原則利用休止
- ・ 4月1日に予定していた、スポーツセンターのリニューアルオープンの延期

を行い、8月31日までの間、すべての県立スポーツ施設の利用を休止することとした。

その後、5月25日に新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条に基づく緊急事態宣言が解除されたことを受け、県基本方針が改訂され、県民利用施設は感染防止対策を講じた上で順次運営を再開するとされたことから、県立スポーツ施設も順次再開していく予定である。

### (2) 施設の再開及び供用開始時期

6月2日（火） 日本クレイ射撃協会 神奈川県立伊勢原射撃場

6月21日（日） 山岳スポーツセンター

※宿泊室及び研修・トレーニング室は、

7月18日（土）～

7月1日（水） 西湘スポーツセンター

スポーツ会館

シンコースポーツ神奈川県立武道館

宮ヶ瀬湖カヌー場

相模湖漕艇場

（調整中） スポーツセンター

### (3) 感染予防に向けた対応

#### ア 施設管理者の対応

各施設管理者においては、スポーツ庁が作成した「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿った感染防止対策を講じるほか、施設ごとのガイドラインを作成し、館内に掲示するなど周知を図るとともに、これらのガイドラインに沿った感染防止対策を図る。

**【例】**

- ・ 受付窓口において、消毒剤設置、体調不良者の確認
- ・ 更衣室・休憩スペースと洗面所において、手に触れる場所の消毒
- ・ 更衣室・休憩スペースの広さはゆとりを持たせ、他者との密を回避  
(一度に入室する利用者数を制限するなど)
- ・ 運動/スポーツを室内で実施する場合、十分な換気を実施
- ・ 不特定多数が触れる環境表面は、利用前後に清拭消毒を実施 等

イ 施設利用者の対応

施設利用者については、上記ガイドラインに加え、日本スポーツ協会及び日本障がい者スポーツ協会が作成したガイドラインと、各競技団体が競技特性に応じて定めるガイドラインの遵守を求める。

**【例】**

- ・ 体調確認(書面)、こまめな手洗いと手指消毒、  
マスク着用(運動/スポーツ時以外)
- ・ 障がい者や高齢者など参加者の特性にも配慮
- ・ 十分な距離の確保(2 m以上、介助者や誘導者は除く)
- ・ ジョギングやウォーキングは、並走または斜め後方に位置取る
- ・ スポーツ用具は持参
- ・ 大きな声での会話や応援等の自粛
- ・ 大会等の開催は無観客で実施 等

<参考> 県立スポーツ施設

施設名	屋外・屋内施設
スポーツセンター	(屋外) 陸上競技場、補助競技場・フットサルコート、球技場、テニスコート、駐車場 (屋内) スポーツアリーナ1、スポーツアリーナ2、宿泊棟、グリーンハウス
西湘スポーツセンター	(屋外) テニスコート、練習コート、レクリエーション広場、スポーツ広場、ニュースポーツ広場 (屋内) 体育館、小体育室、トレーニング室、会議室
シンコースポーツ 神奈川県立武道館	(屋内) 柔道場、剣道場、小道場、弓道場、会議室
スポーツ会館	(屋内) 体育館、多目的室、会議室
山岳スポーツセンター	(屋外) リードウォール、スピードウォール (屋内) 宿泊棟、研修・トレーニング室
相模湖漕艇場	(屋外) 湖面利用、艇庫利用 (屋内) トレーニング室、研修室
宮ヶ瀬湖カヌー場	(屋外) 湖面利用、艇庫利用 (屋内) 会議室、研修室
日本クレ射撃協会 神奈川県立伊勢原射撃場	(屋外) クレー射場、ライフル射場

### 3 第75回国民体育大会関東ブロック大会（神奈川県開催）の中止について

国民体育大会の予選会である関東ブロック大会は、関東各都県に山梨県を加えた1都7県により構成され、毎年各都県持ち回りで開催している。

令和2年度は本県が当番県となっているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため国民体育大会本大会（鹿児島県開催）が年内開催中止となったことに伴い、関東ブロック大会も中止となった。

#### (1) 経過

- 令和2年5月27日 日本スポーツ協会より、開催可否が決定するまで第75回国民体育大会に係る全ての準備を中断するよう依頼。
- 6月19日 日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会、スポーツ庁、鹿児島県の4者による記者会見で、第75回国民体育大会の本年秋の開催中止を発表。
- 6月22日 本大会の本年秋の開催中止を受け、関東ブロック大会神奈川県実行委員会が、第75回国民体育大会関東ブロック大会（アイスホッケー競技を除く）の中止を決定。

#### (2) 第75回国民体育大会関東ブロック大会（予定）の概要

##### ア 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、神奈川県、関東ブロック各県教育委員会（茨城県・栃木県・千葉県・山梨県）、群馬県、埼玉県、東京都、関東ブロック各都県体育（スポーツ）協会、関東ブロック各実施競技団体、神奈川県会場市町（教育委員会）

##### イ 主管

神奈川県、公益財団法人神奈川県スポーツ協会、神奈川県各実施競技団体、神奈川県会場市町（教育委員会）、神奈川県会場市町体育（スポーツ）協会

##### ウ 後援

スポーツ庁

##### エ 大会規模

- (ア) 参加者：1都7県で約7,000人（選手、監督、役員等）
- (イ) 会期：令和2年5月～12月
- (ウ) 実施競技：32競技

#### 4 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2021）の延期について

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、今年度（令和2年度）開催予定であった「第33回全国健康福祉祭岐阜大会」（以下「岐阜大会」という。）の開催時期を1年延期することが決定されたことに伴い、令和3年度に開催予定であった「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2021）」は、令和4年度への開催延期が決定された。

##### (1) 経過

令和2年5月20日 岐阜大会を主催する3者（厚生労働省、岐阜県、（一財）長寿社会開発センター）から、現在、岐阜大会の開催延期なども含めて検討を進めており、遅くとも6月末には開催可否を判断する予定である旨が通知された。

6月24日 厚生労働省が、岐阜大会以降の開催年度について1年ずつ延期する旨を記者発表するとともに、厚生労働大臣から神奈川県知事あてに、開催年度を令和4年度に変更する旨が通知された。

##### (2) 新たな開催年度

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
変更前	岐阜県	神奈川県	愛媛県	鳥取県	未定
変更後	(延期)	岐阜県	神奈川県	愛媛県	鳥取県

##### (3) 今後の対応

新たな開催年度での実施に向けて、共同主催者である3政令市や交流大会会場地市町、関係団体等と調整を行うとともに、令和2年度の事業については、現時点で対応が必須の準備作業を中心に実施していく。

###### ア 総合開会式・総合閉会式、イベント会場

当初計画では、総合開会式を「横浜アリーナ」で、総合閉会式を「横須賀芸術劇場」で実施する予定であったが、1年延期した日程で、再度、各施設管理者との調整を行う。

イ 交流大会

交流大会会場地市町においては、新たな競技日程に合わせた会場の確保や競技主管団体等関係者との調整を行う。

ウ 新型コロナウイルス感染防止に向けた対応

大会の準備にあたっては、新型コロナウイルス感染症に関し、国の動向や社会情勢の変化等を注視しつつ、適切な感染防止策を検討しながら進める。

## 【参考】

### ＜全国健康福祉祭（ねんりんピック）の概要＞

「全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）」は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、毎年都道府県持ち回りで開催されている。

(1) 主催

厚生労働省、開催都道府県（指定都市）、  
（一財）長寿社会開発センター

(2) 共催

スポーツ庁

(3) 開催地

第1回（昭和63年）の兵庫大会以降、各県持ち回りで開催

年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
開催地	富山県	和歌山県	岐阜県	神奈川県	愛媛県

(4) 参加者

主たる参加者は60歳以上（都道府県及び指定都市単位で参加）

(5) 前回大会（令和元年和歌山大会）の状況

- ・大会名：第32回全国健康福祉祭和歌山大会  
（ねんりんピック紀の国わかやま2019）
- ・会期：令和元年11月9日（土）～12日（火）
- ・会場：紀三井寺公園陸上競技場 他
- ・実施種目：卓球、テニス、ゲートボール等27種目  
（スポーツ・ふれあいスポーツ・文化交流大会）
- ・参加者数：選手・役員 9,646人、  
延べ参加人数 約56万人（観客等含む）



<第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2021）について>

大会開催に向け、平成31年2月に、「ねんりんピックかながわ2021実行委員会」を設立し、大会の概要をまとめた「大会基本構想」を策定した。

さらに、「大会基本構想」を基に大会のより詳細な事業内容を定めた「大会実施要綱」及び総合開会式及び総合閉会式の基本的な考え方等を定めた「総合開会式・閉会式基本計画」を令和2年1月に策定した。

#### (1) 大会の概要

ア 名称：第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会

イ 愛称：ねんりんピックかながわ2021

ウ 主催：厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、  
(一財)長寿社会開発センター

エ 共催：スポーツ庁

オ 大会テーマ：神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔  
～未病改善でスマイル100歳～

カ 会期：令和3年11月6日（土）～11月9日（火）

キ 参加予定人員：延べ約60万人（観客含む）

ク マスコットキャラクター：かながわキンタロウ

ケ 総合開会式及び総合閉会式：

##### (ア) 総合開会式

開催日：令和3年11月6日（土）

会場：横浜アリーナ

##### (イ) 総合閉会式

開催日：令和3年11月9日（火）

会場：横須賀芸術劇場

コ 交流大会開催種目：32種目・26市町

(2) 交流大会開催種目及び会場地  
(スポーツ交流大会：10種目)

種目	会場地
卓球	横須賀市
テニス	横浜市
ソフトテニス	小田原市・南足柄市
ソフトボール	小田原市
ゲートボール	藤沢市
ペタンク	大井町
ゴルフ	箱根町
マラソン	山北町
弓道	秦野市
剣道	伊勢原市

(ふれあいスポーツ交流大会：18種目)

種目	会場地
水泳	相模原市
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市
オリエンテーリング	真鶴町
ラグビーフットボール	厚木市・海老名市
サッカー	横浜市
ソフトバレーボール	藤沢市
なぎなた	川崎市
ウォークラリー	座間市
太極拳	大和市
軟式野球	川崎市・秦野市・中井町
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市
バウンドテニス	相模原市
ダンススポーツ	川崎市
パークゴルフ	開成町
インディアカ	南足柄市
スポーツウエルネス吹矢	平塚市
サーフィン	茅ヶ崎市・大磯町
スポーツチャンバラ	鎌倉市

(文化交流大会：4種目)

種目	会場地
囲碁	平塚市
将棋	愛川町
俳句	湯河原町
健康マーじゃん	厚木市